

学生による「子ども虐待防止オレンジリボン」運動 全国大会（報告会）

平成 20 年 2 月 18 日（日）13:30～16:40 @東京体育館・会議室

2 年目の開催となる“学生による「子ども虐待防止オレンジリボン」運動 全国大会（報告会）”が 2 月 18 日（日）、東京千駄ヶ谷にある東京体育館で行われました。本年度、オレンジリボン運動に参加された大学のうち、活動内容について報告（発表）を希望された学校にお集まりいただき、モデル的啓発活動を表彰するとともに、この機会を通じて全国で同様な趣旨で活動する学生同士が出会い、仲間として繋がっていただくことで、今後の活動の参考にしていただくことを目的に開催されました。

今年は、発表校 5 校（広島文化学園大学、佐野日本大学短期大学、浜松医科大学、東京福祉大学、京都文教大学）と、観覧校 2 校（大正大学、愛知淑徳大学）の計 7 校に参加頂きました。

各校の取り組みは様々に工夫されており、実際に活動の中で行った手話歌や寸劇を披露する大学もあり、発表者も参加者も楽しみながら参加をされていました。各校のプレゼンテーション後の質問タイムでは学生からの挙手が止まらず、他校の取り組みから新たな視点を得られたのではないかと思います。

厳正なる審査の結果、大賞は「浜松医科大学」、特別賞に「佐野日本短期大学」、敢闘賞については当初 1 校の予定でしたが、優劣つけられない内容であったため、「広島文化学園大学、東京福祉大学、京都文教大学」の 3 校が選ばれました。

観覧で参加された大正大学と愛知淑徳大学の学生からも質問が出ており、来年は発表者の立場での参加になるかもしれません。このように、他の大学と繋がり、学び合い、輪が広がっていく中で、「子ども虐待防止オレンジリボン」運動が広く、そしてより質の高い内容で行われていくことを切に願っております。

平成 30 年 2 月末日
オレンジリボン委員
辻 翔太